

このような支援をします



- 利用可能な制度やサービスについて**
 医療費助成や障害年金などの各種社会保障の情報を提供します。
- 受診について**
 受診方法や近隣の認知症専門医について情報提供します。
- 仕事・居場所について**
 仕事の仕方、退職後の生活、社会活動について助言・サポートします。
- 家族や周囲の方の接し方について**
 認知症介護についてや、当事者・家族の交流の場等の情報提供をします。



下記窓口でも、相談に応じています

(公社) 認知症の人と家族の会 奈良県支部 (奈良県委託事業)

認知症全般に
かかる電話相談

火曜日・金曜日 10時～15時
土曜日 12時～15時
☎0742-41-1026

(社) 仁至会 認知症介護研究・研修大府センター

若年性認知症の
電話相談

月曜～土曜 10時から15時
☎0800-100-2707

お住いの市町村地域包括支援センター・かかりつけ医等



電話・来所・訪問等により、ご本人、ご家族、
企業の労務担当者、医療、福祉関係者等
からの相談をお受けします。
来所時は事前にご連絡下さい。

相談日

月・水・木・金曜日 9時～17時
毎月第2土曜日 9時～17時
(祝・祭日、年末年始を除く)

相談無料

出張 相談

2019年7月より変更になりました。 相談無料
第2金曜日 13時～16時 奈良県立医科大学付属病院内

お問い合わせ先

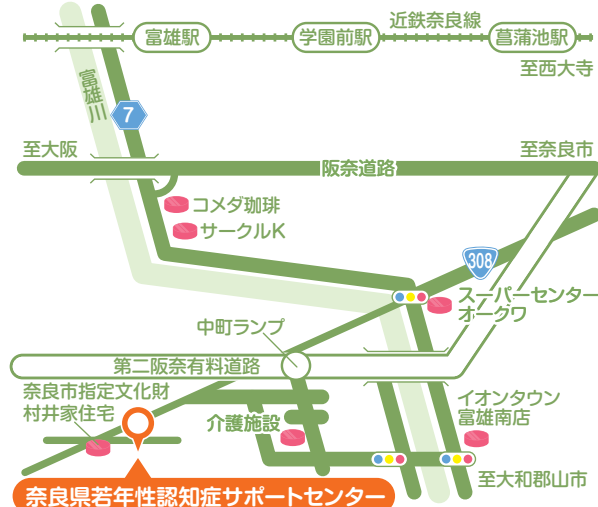


奈良県マスコットキャラクター
せんとうくん
©NARA pref.

☎0742-81-3857

〒631-0055 奈良市大和田町1914-1
(一社) SPSラボ若年認知症サポートセンターきすなや内

アクセス



近鉄奈良線「富雄」駅下車、駅前なら交通バス「若草台」行きに乗り「若草台」下車徒歩12分

奈良県若年性認知症 サポートセンター

ご存知ですか？

認知症は高齢者だけの
問題ではありません



ご本人やご家族が直面する悩みや不安に、
医療・介護・福祉・行政・労働などの関係者と
連携しながらサポートします。



本事業は(一社) SPSラボ若年認知症サポートセンターきすなやが
奈良県の委託を受けて実施しています。

若年性認知症とは？

65歳未満で発症した認知症のことです。

- ★ 判断力が低下したり、手順を踏んだ作業をすることが難しくなったり、今いる場所や時間がわからなくなることがあります。
- ★ 日常生活や仕事など、普通の生活が困難になります。



若年性認知症で心配されること

01 仕事ができなくなる
経済的な問題



02 介護に伴う配偶者や
家族の就業問題
(就業の継続が困難)



03 介護疲れによる
配偶者や家族の疲弊
(又は心身の病気)



04

若年性認知症に対する
周囲の理解不足

早期受診、早期発見が大事！

若年性認知症かな？

若年性認知症かな？と
思ったら早めに受診しましょう。



4つの 早期受診・早期発見のメリット



早期治療により治る
若年性認知症もあります。



早期から適切なケアを受ける
ことができるようになります。



自分の疾病を理解し、
早くから今後に向けた備えを進めることができます。

職場の理解を得ることで
配置転換などにより
少しでも長く雇用を継続

新たな社会生活・生きがいや
居場所に向けた準備等

利用できるサービスがあります。利用可能な制度を活用しましょう。
(障害年金・自立支援医療・精神障害者保険福祉手帳・
介護保険制度(40歳以上)・成年後見制度等)



在職中(厚生年金加入中)に受診することで、
障害厚生年金を受給できる可能性が高くなります。
(障害基礎年金の受給要件を満たす場合)

どうすればいいの？

まず、相談しましょう！



絶対に一人で抱え込まないようにしましょう。

特に仕事についている方は離職する前に相談しましょう。
(若年性認知症サポートセンター・包括など)



医療機関を受診しましょう！

若いため、疲れや更年期障害、うつ状態など思い込み、受診に
時間がかかることが多いですが、認知症かどうかをみてもらい
ましょう。認知症も他の病気と同様に、早期発見・早期診断・
早期治療がとても重要です。

どこに行けばいいの？

かかりつけ医がいる人は、かかりつけ医で受診し相談しましょう。

かかりつけ医がいない人は、専門医を受診しましょう。
(受診先がわからない方はセンターにご相談ください)

就労中の方で、会社に産業医がいる場合は、
産業医に相談しましょう。

